令和3年度第2回 国立研究開発法人物質·材料研究機構 契約監視委員会 議事概要

- 1. 日 時:令和3年10月18日(木)15:00~17:00
- 2. 場 所:Web会議により開催
- 3. 出席者:橋本委員長、藤野委員、文野委員、藤田委員、金井委員 対応者:谷理事、齋藤審議役、谷中調達室長、山口調達室長代理 内田監事室長、稲葉監事監査係長

4. 議題

- (1) 前回委員会議事概要について
- (2) 特例随意契約の実施について
- (3) 令和3年度第1・四半期の契約に係る点検について
- (4) その他

5. 議事概要

議題(1) 前回委員会議事概要について

事務局から前回委員会の議事概要(案)について説明があり、審議の結果、了承された。

議題(2) 特例随意契約の実施について

事務局より、令和2年度の特例随意契の実施状況に対する内部監査の結果、問題 無かったことが報告され、承認された。

議題(3) 令和3年度第1・四半期の契約に係る点検について

事務局から第1・四半期における機構の契約状況の説明が行われた後、「競争性のない随意契約」及び「一者応札・応募案件」、「特例随意契約」の点検が行われた。ア) 競争性のない随意契約

事務局から調査表に基づき点検対象となる契約(第 1・四半期: 1 1 件)の説明があり、審議の結果、自己点検結果は了承され、真にやむを得ないものと判定された。

イ) 一者応札・一者応募案件

事務局から調査表に基づき点検対象となる契約(第1・四半期:101件、うち58件が随意契約事前確認公募)の説明があり、第1・四半期に係る「一者応札・応募等事案フォローアップ票」及び抽出案件の審議を行った。審議の結果、

「一者応札・応募等事案フォローアップ票」における委員会のコメント付けが行われた。また、抽出案件についても質疑応答の後、コメント付けが行われた。

ウ)特例随意契約案件

事務局から調査表に基づき確認対象となる契約(第1・四半期:88件)の説明があり、審議の結果、特例随意契約としたことにつき、問題ないことが確認された。また、点検対象となる1者見積契約(第1・四半期:27件)についての説明の後、審議を行い、コメント付けが行われた。

議題(4) その他

事務局から次回委員会の日程等について照会があり、2022年3月17日(木)の開催とされた。

以上